

↓大迫力の打ち上げ花火(左)と手筒花火(右)



**美浜を彩る夏の一大イベント**  
**夏フェスタ美浜** ~遊びつくすぜ!  
美浜の夏~

8月6日に、夏フェスタ美浜が総合運動公園で行われました。

会場では、町民による太鼓やバンド演奏、ダンス等のステージイベント、屋台の出店が行われました。

イベントの締めくくりは、打ち上げ花火と手筒花火計2,534発が美浜の夜空を彩り、訪れた観客からは、大きな歓声があがっていました。

↓屋台を楽しむ来場者



↓プルメリア美浜のフラダンス



↓くぼ丸なすを収穫する参加者



**伝統野菜「くぼ丸なす」をPR**  
**なすがままにおもてなす**

8月7日に、「なすがままにおもてなす」と題したイベントが久保会館とはあとびあで行われました。

このイベントは、福井の伝統野菜「くぼ丸なす」の魅力を伝えようと、久保結の会が開催したものです。

当日は、収穫や競り市の体験、野菜ソムリエを招いての調理体験が行われ、町内外から参加した約50人は、久保丸なすについて理解を深めていました。

↓激しい攻防を繰り広げる子どもたち



**みはまっ子が元気いっぱいプレー**  
**美浜町子ども会ミニバレーボール大会**

7月18日に、美浜町子ども会ミニバレーボール大会が総合体育館で開催され、各地区の子ども会から合計34チーム、約300人が参加しました。

子どもたちは、練習の成果を発揮し、息の合ったチームプレーを披露していました。大会結果は次のとおりです。

男子の部	優勝	久々子トリプルスリー	準優勝	久々子男子
女子の部	優勝	佐田・坂尻 25259	準優勝	南市女子
混合の部	優勝	松原7	準優勝	荒井混合7

第3位	東四区男子B、NTSオールスターズ
第3位	佐田・坂尻ミラクルなでしこ、久々子スピードスター
第3位	ゴイチチュッパチャップス、日向ユナイテッド

↓参加者の質問に答える宮原園芸アドバイザー(写真左)



**野菜作りの基礎を学ぶ**  
**美浜町野菜栽培教室**

7月27日に、美浜町野菜栽培教室が町役場で開催されました。

この教室は、町の園芸農業を推進するため、毎月、町農業サポートセンターが開催しています。

当日は、町農業サポートセンター職員(園芸アドバイザー)が講師を務め、受講者約30人は、土づくりや栽培等、野菜作りの要点を学んでいました。

↓啓発チラシと飲み物を配布する敦賀交通安全協会美浜支部の会員



**さわやかに夏を走ろう 北陸路**  
**交通安全茶屋**

7月21日に、交通安全茶屋が大藪の国道27号沿いで実施されました。

この茶屋は、「夏の交通安全県民運動」に合わせて実施されたもので、敦賀交通安全協会美浜支部の会員や敦賀警察署員ら約30人が参加しました。

茶屋では、ドライバーに啓発チラシと飲み物を手渡ししながら安全運転を呼び掛けました。



まちウォッチング  
**atching**



## プレママ(妊婦さん)の会 「Bambi」を開催しています♪

**出**産や育児の不安は、初めての人はもちろん、経験した人にとっても尽きないものです。子育て支援センターでは、毎月、出産予定の方を対象に、プレママの会「Bambi」を開催しています。「Bambi」では、小物作りやお菓子作り等、簡単な催しを楽しみながら、出産や育児に関する情報交換を



↑季節に合わせた催しを行います

行っています。「出産に向けて準備しておくものは何だろう?」「出産された方のエピソードを聞いてみたい」等、疑問や不安に思っていることを皆で話し合ってみませんか?

また、センターの雰囲気を知り、来所する子どもたちと触れ合うことで、出産後のイメージも湧きますよ。お気軽にご参加ください。

### プレママの会「Bambi」開催日時

毎月第1木曜日  
奇数月…午前10時30分、偶数月…午後1時30分

※開催場所や内容、日時の変更は、毎月発行の「子育てわくわくカレンダー」やセンターのFacebookでご確認ください。

※出産予定の方だけでなく、ご家族の方も参加できます。

※お問い合わせ先  
子育て支援センター(担当・高木) ☎32-0192

## ケアマネージャーの存在

### ケアマネージャーとは

ケアマネージャーという言葉は、介護保険を利用しないと聞き慣れないかもしれません。生活介護やデイサービス等、福祉サービスを受ける際には欠かせない職種で、体の状態や精神面等を細やかに配慮し、ベストな福祉サービス提供を担います。一方、医療は、医師を中心に提供されているのが現状ですね。

### 多くの方がいずれお世話に

医療と福祉サービスは、高齢社会においては、更なる連携が望まれています。かかりつけ医という言葉はあっても、かかりつけのケアマネージャーという言葉はまだ多用されてはいません。しかし、多くの方が、医療と関わるようになるのと同じよう

に、いずれケアマネージャーのお世話になり、福祉サービスを利用することになるでしょう。この時、かかりつけ医とケアマネージャーは、医療と福祉を相互に見据えながら、高齢者をはじめ、介護と医療を必要とする方の人生を支えます。そんな構図が社会の当たり前の姿になっているのです。

長寿で幸せな生活を送るためには、ケアマネージャーの存在と役割を理解しておくことが大切です。将来、介護が必要になったとき、自分自身の生活スタイルがどのように変わるのか想像したことがあるでしょうか。若い方々も、今、自分たちはどう行動すべきか、一度考える機会を作ってみてはいかがでしょうか。

※お問い合わせ先  
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911



東部診療所 村寄医師

## げんげん ラジオ体操で健康に!

げんげん運動推進集落の気山区と北田区では、食生活の改善に加え、運動の実践も取り入れ、生活習慣の改善に取り組んでいます。両区では、健康づくり推進員を中心とした「ラジオ体操講習会」を開催し、両区民が参加しました。

当日は、ラジオ体操指導員の田邊りり子さんの指導のもと、運動の説明や気をつけるポイント等、正しいラジオ体操の方法を学びました。



### ラジオ体操の効果

- ①筋肉や関節を十分に動かし、体の柔軟性を高めたり血行を促進したりすることによって、腰痛・肩こりの改善や免疫力の向上に繋がります。
- ②骨に刺激を与えることによって、骨の成長・活性化を促し、骨密度の低下予防・回復に繋がります。
- ③有酸素運動であるため、代謝が良くなり、脂肪が燃焼します。そのため、ダイエットや若返りの効果も期待できます。
- ④全身の筋肉を伸展させ和らげることでリラックスでき、ストレス解消に効果があります。

### 参加者の感想

- ・正しい方法でラジオ体操をやってみると、たくさん汗をかくから、とても気持ち良い。これからも筋肉保持のために続けたい。
- ・正しいラジオ体操の方法を教わり、実践してみると、関節をしつかり動かすし、全身の運動になることが分かった。
- ・普段はラジオ体操を何気なくやっていたが、正しい方法があることを初めて知った。

「NHK ラジオ体操第1」は、毎日、午前6時30分から40分の間放送しています。健康のため、夏休みだけでなく、毎日続けましょう。

北田区



# すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

9月は  
げんげん運動推進強化月間です

町では、今年度も9月をげんげん運動推進強化月間と定め、健康づくり推進協議会ワーキング部会委員や健康づくり推進員、食生活改善推進員らがげんげん運動の推進・普及に関する取り組みを実施し、げんげん運動をPRします。



気山区

※お問い合わせ先  
町健康づくり課(担当・飯田)  
☎32-6713

### 福井県子ども救急医療電話相談

- ◆電話番号  
☎ #8000(短縮ダイヤル)  
☎ 0776-25-9955
- ◆相談時間  
＜月～土曜日＞  
午後7時～翌朝9時  
＜日曜日・休日＞  
午前9時～翌朝9時

夜間・休日の受診、迷った時は電話で相談を!  
子どもが夜間や休日に病気やけがをすると、急いで病院に行つた方が良いのか、朝まで様子を見て大丈夫なのか、判断に迷うことがあると思います。受診を迷う時は、「福井県子ども救急医療電話相談」にご相談ください。  
※専任の看護師が電話でアドバイスするものであり、診断・医療ではありません。  
※病院の小児科では、夜間や休日、入院が必要な重症の子どもたちを治療しています。本電話相談を利用し、治療にあたる医師や子どもたちの負担軽減にご協力ください。  
毎年、9月9日を救急の日とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」と定めています。

9月9日は救急の日です

## 慶弔

7/1~7/31 受付分  
(敬称略)

### ◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
西川 華緒	女	暢洋・理恵	佐田
田邊 里奈	女	邦俊・悦子	山上

### ◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
長田 福馬 & (内藤) 杏奈	佐田

### ◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
前田 章	南市	90	前田 はる
森 弘子	佐田	69	森 武
山下 花子	竹波	86	山下 克
高木 藤男	新庄	79	高木 優人

### 広報 みはま・ハートフルクイズ

①	⑤	⑥		⑬	⑮
②		★	⑨		
			⑩	⑭	
③		⑦			★
		⑧	★	⑪	⑯
④			⑫		

こたえ ○○○

#### ～よこカギ～

- ① 出演料
- ② 音楽で、はやい速度で。軽快に
- ③ 日本髪を結う時、添えて足す髪の毛
- ④ 短歌等、日本固有の詩歌
- ⑤ サトウキビから作る強い蒸留酒
- ⑥ 割合。手数料
- ⑦ 水が冷えて個体になったもの
- ⑧ 英語のアルファベットの6番目

#### ～たてカギ～

- ① 歯車
- ③ あまり知られていない話
- ⑤ 疲れた時等に言う言葉
- ⑥ 時間のずれ
- ⑦ 校正刷り
- ⑨ テニスで、ボールを高く打つこと
- ⑪ 娘の夫
- ⑭ 酸素がほとんど含まれていない海水
- ⑮ おもむきがあるさま
- ⑯ 日本の放送衛星

## わが家のアイドル



田中 翔さん・もよ子さん  
(佐田)の長男  
**ひろき 拓希 ちゃん**(2歳3ヶ月)

トーマスとうたうことがだいすき!!トーマスのともだちのなまえをたくさんいえるようになったよ。おしゃべりもだいすきだから、おともだちとたくさんおはなししたいな。

## 町人さん

9月18日に東京で行われる、自律型ロボットの競技大会「WRO Japan 2016」の全国大会に福井県代表として出場される



**森下 敦祈 さん**  
(郷市・美浜中学校2年)

\*ロボットに興味を持ったきっかけを教えてください。

3年前、弟と一緒に、なびあすで行われたロボット教室に参加し、楽しかったので興味を持ちました。現在は、敦賀市内のロボット教室に通っています。

\*福井地区予選で優勝した時の感想は?

初めての全国大会出場が決まり、嬉しかったです。ただし、失敗もあったので、パートナーとコミュニケーションを取りながら次に活かしたいです。

\*全国大会への意気込みを教えてください。

パートナーと支え合いながら、しっかり準備と練習を重ねて臨みたいです。

#### ●応募方法

★印のマスと並べ替えると土地・地区・場所の名称ができます。はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192 美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締切りは、9月12日(月)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】  
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp  
【QRコード】



●8月号の答え 金山  
●応募者総数は11人で8人正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

## 昔話とふるさとよま (53)

国吉城址の発掘調査(2)  
～青蓮寺谷の調査～

青蓮寺谷は、国吉城城主居館跡の西側の谷で、広大な平坦地が広がり、古くから真言宗の古刹である普光山青蓮寺の跡地と伝わっています。

『耳村誌』によれば、靈龜二年(七一六)、毘沙門天が青蓮華に乗じて現れる奇瑞(※)があり、翌養老元年(七一七)、泰澄大師が一堂を建立し、聖観音を刻んで本尊とし、毘沙門天は後堂に安置したと伝えられています。現在も伝承で、異説もあります。現在の当寺本尊である聖観音立像(平安時代前期作)は、平成二十五年(二〇一三)に国の重要文化財に指定されています。天正元年(一五七三)、織田信長が越前朝倉氏を攻め、その本拠地であった一乗谷に攻め入った時、国吉城主の粟屋勝久が一番乗りを果たしたと言われています。勝久は、一乗

谷から持ち帰ったという「五百体愛染明王図」と「青磁浮牡丹皿」を当寺に寄進しました。このことから、国吉城と青蓮寺が密接な関係にあったことが想像できます。寛永十二年(一六三五)、小浜藩主酒井忠勝は、寺を所在地(佐柿町奉行所南方)に移転しました。境内には、二代酒井忠直の御手植えと伝えられる大銀杏(町天然記念物)が目印のように佇んでいます。青蓮寺谷の調査は、平成二十年度から平成二十二年度にかけて実施しました。調査前は、石仏等も散乱し、昔は寺院があったという伝承も、納得できるものでした。

調査の結果、堀の基礎とみられる石列や、大型の礎石建物、石組みの側溝跡等が確認されました。特筆すべきは、石組みの井戸が発見されたことです。これまでの国吉城址の調査でも、この一基しか確認されていません。井戸跡は、調査前から大きな窪みがあり、井戸か池のようなものの跡かと考えていました。発掘した結果、直径約二・五mの開口部から約一・五m下で、直径一・二m程の石組みの井筒を検出しました。内部は、石や



↑青蓮寺谷跡の発掘調査で出土した石組井戸

土砂で埋まっています。数々の遺構を確認できましたが、出土した遺物を見ると、寺院跡と決定付けるものは無く、城主居館跡と同じように生活雑器類が多い状況でした。ですから、出土した遺構が本当に青蓮寺に関わるかどうかは断定できず、武家屋敷跡の可能性が全く無いとは言えません。現在、発掘調査報告書をまとめるため、調査成果の整理と分析を進めています。その過程で、また新たな事実が発見できるかもしれません。(若狭国吉城歴史資料館) (※)めでたいことの前兆として現れた不思議な現象。

## 文芸欄

### 短歌

刈りのこしドクダミ咲きてその花の  
十字の白を静かに楽しむ  
宇都宮 惠美子(佐柿)

紫陽花は雨降りこぼす術知らず  
花重たきか地面に傾ぐ  
濱野 信江(久々子)

利かぬ手で送る拍手は音立たず  
声で補ふ児等の演技に  
岸本 和子(松原)

釣り上げし魚に歓声あげし児の  
手にはうろこのきらりと光る  
松下 幸子(久々子)

梅雨晴れの空を見上げて四歳児  
「雲の団子を食べたひ」と言ふ  
川崎 和美(久々子)

店頭に初桃求め購ひて  
夕餉に出を楽しみて待つ  
亀谷 茂(早瀬)

# ■くらしのカレンダー■

平成 28年9月

1 (木)	八朔祭(新庄) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	17 (土)	
2 (金)		18 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
3 (土)		19 (月)	敬老の日 県民スポーツ祭[ボート競技] (県立久々子湖ボートコース)
4 (日)	八朔祭(日向) 8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	20 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)
5 (月)		21 (水)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ) 古紙 (東地区)
6 (火)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)	22 (木)	秋分の日
7 (水)	9:00~住民健診[生活習慣病予防健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診](旧日向保育所) 9:30~保育園開放(せせらぎ保育園) 13:30~住民健診[生活習慣病予防健診、肝炎、肺・大腸・前立腺がん検診] (新庄やまびこセンター)	23 (金)	
8 (木)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園) 古紙 (河原市・南市・栄区)	24 (土)	
9 (金)		25 (日)	8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方) 8:30~住民健診[生活習慣病予防健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診、歯科健診] (はあとびあ) 17:00~沖縄音楽フェスティバル2016in美浜 (なびあす)
10 (土)	美浜中学校文化祭(美浜中学校)	26 (月)	
11 (日)	美浜中学校体育祭(美浜中学校グラウンド) 8:00~ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方)	27 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
12 (月)	8:30~住民健診[生活習慣病予防健診、肝炎、肺・胃・大腸・前立腺がん検診](体育センター) 13:00~住民健診[大腸・子宮・乳がん検診] (体育センター)	28 (水)	
13 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)	29 (木)	13:00~1歳6か月児健診(はあとびあ)
14 (水)	古紙 (北・南地区)	30 (金)	10:00~ミニさくらんぼ(なびあす) 19:30~町民人権講座(なびあす)
15 (木)	13:30~育児講座「ベビーマッサージ講習会」 (子育て支援センター)※12頁参照	9月の納税 [納期限 9/30(金)] ※納付は口座振替が便利です。 町県民税(2期)・国民健康保険税(3期)	
16 (金)	10:00~ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所)		

●イベント ●健康診査・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収

●行事の予定は、8月16日現在のものです。  
一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

●網かけの日は、役場はお休みです。

●古紙は古紙回収日、後に続く( )内は回収地区です。

●休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190



福井しあわせ元気国体2018  
福井しあわせ元気大会2018

第73回 国民体育大会 / 第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

## 人口の動き

人口総数 前月比  
9,916人 (-3)  
男 4,840人 (-5)  
女 5,076人 (+2)  
世帯数  
3,738世帯 (+1)  
平成28年8月1日現在

▽表紙の写真  
新庄やまびこセンター(旧新庄保育所)横のひまわり畑です。ひまわりは、太陽の光を浴びながら、大きな花を咲かせていました。



こんにちは  
企画政策課です。  
今月号では、今年で14回目となる台湾新北市石門区とのホームステイ交流事業についてお知らせしました。  
言葉が通じない国に飛び込み、異なる文化に触れ、そこに住む人々と寝食を共にしながら交流を深める。日常と全く異なるこの1週間は、参加した生徒たちにとって一生忘れられない経験になったのではないのでしょうか。  
本交流事業は、平成2年度から続く歴史あるものですが、その歴史を感じさせる出来事がありました。今回、石門國民中学校から参加した朱婉寧さん(写真左から2番目)、彼女のお父さん(写真右)は、なんと第一回ホームステイ交流事業に参加していた方だそうです。20年以上の時間をかけて生まれた、世代を超えた繋がりに強い絆を感じます。  
今後も、美浜町と台湾新北市石門区との交流が未永く続いていくことを切に願います。(一)